



# JTUC-TOKUSHIMA 連合徳島

発行:日本労働組合総連合会徳島県連合会

編集責任者 川口 誠二



vol. 331

〒770-0942 徳島市昭和町3丁目35の1  
徳島県労働福祉会館内  
tel. 088(655)4105  
fax. 088(655)4113  
E-mail info@tokushima.jtuc-rengo.jp  
<http://tokushima.jtuc-rengo.jp/>

## 当面の日程

- ◎ 1月9日 連合徳島2024年旗開き
  - ◎ 1月12日 クラシノソコアゲ駅前街宣
  - ◎ 2月6日 2024春闘開始宣言集会  
「連合白書学習会」
  - ◎ 2月8, 9日 第44回部落解放・人権

連合徳島  
第35回定期大会

社会を新たなステージへ、  
ともに歩もう、ともに変えよう

連合徳島は2023年11月21日、「社会を新たなステージへ、ともに歩もう、ともに変えよう」仲間の輪を広げ安心社会をめざす「」をスローガンに、来賓、代議員等110人の出席のもと第35回定期大会を徳島グランヴィリオホテルにて開催した。

し島会長から「新型コロナウイルス感染症との闘いは、私たちの生活に大きな影響を与えた。3年半が経過し、位置づけが見直されたことにより、通常モードでの活動ができるようになつたが、『感染防止対策』や『在宅勤務』の体制づくりなど、貴重な経験となつた。世界に目を向けると、未だ解決の糸口が見えないロシアによるウクライナ侵攻、イスラエルとパレスチナの歴史的背景による戦争は、小さな子供からお年寄りまで、罪のない民間人が多く犠牲になつてゐる。1日も早い解決が望されます。2023年10月22日、広田一さんを再び参議院へ送ることができた。推薦決定から2ヶ月、連合高知の仲間との連携をはじめ、「新しい県政を創る会」の県議団、立憲民主党本部および徳島県連、連合徳島構成組織、各地協の皆さん支援のおかげをもつて、もうひとつ日の目標であつた高知県・

徳島県両県で勝利できた  
2023春季生活闘争で  
連合徳島集計において加  
平均額で対前年+3,6  
4円の8,842円、率で  
1.29%の3.27%の  
い伸びとなつたが、それを  
回る物価上昇により実質  
金がマイナスとなつている  
このため2024春季生  
闘争では賃上げ目標『5  
以上』とした。継続した賃  
引上げ不可欠であり、春  
生活闘争から人事院勧生  
人事委員会勧告・確定闘  
まで、1年を通じた賃金  
き上げの取り組みに、連  
徳島に集うすべての皆様  
ご協力をお願ひする。」と  
いさつした。

The image shows two men speaking into microphones at a conference. The man on the left is wearing a dark suit and glasses, while the man on the right is wearing a light-colored shirt and a face mask. They appear to be addressing an audience in a formal setting.

における役員の育成②教育現場における課題③保育施設における配置基準・環境整備等について発言があり、執行部より一定見解を示し、認識を合わせた。

新旧役員あいさつ、大会宣言採択の後、島会長のガンバローや三唱で閉会した。



発言をする⑤植代議員(自民党) ⑥行木代議員(基督教組) ⑦掛尾代議員(学福協労組)

10月5日告示、22日投開票の参議院議員補欠選挙、徳島・高知選挙区において連合徳島が推薦した無所属の元参議院議員広田一さんが、自民党公認で公明党が推薦した西内さんを抑え3回目の当選を果たした。

広田さんは土佐清水市出身の55歳。これまで参議院議員を2期、衆議院議員を1期務めた。選挙戦で広田さんは、元議員としての実績や経験をアピールとともに、ガソリン税の減税といった物価高騰対策や、両手当の拡充など子育て支援の充実を訴えた。その結果、支援を受けた各党の支持層を固めるとともに、いわゆる無党派層からも幅広く支持を集めめた。

参議院徳島高知選挙区の投票率は去年の選挙と比べて14・37ポイント低い32・16%で過去最低となつた。

このうち徳島県の投票率は23・92%で、去年より21・8ポイント低く、高知県も

・ 単 10 ページ 幕 文 結 文 先 こ と 美 出 院 山 か る が て 開 島

40.75%と去年より6.61%下落となり、いずれもINT低くなり、いずれも過去最低となつた。

今回の補欠選挙は自民の高野光二郎元議員の辯に伴うものであり、広田さんには、野党候補として立憲民主党高知県連と徳県連が立候補を要請してた。一方、自民党は高知連の西内健幹事長(県議会議員)が立候補を予定。自民党公認で立候補を予定している状況であった。

短期間かつ徳島では新となる合区選挙という中企画班、街宣班、広報班、話班、ネット班メンバー、「なんとしても広田一を島県でも勝たせたい」とのいは高まり、陣営から支え者全体に日々拡張が強まっていた結果が、得票結果表されたものと受け止めた。まずは、1年7か月後にする2025年7月施行予定の第27回参議院議員通常選挙は、広田一参議院議員改選期となるため、後援会活動をはじめとした

合徳島推薦議員やその支援議員との連携は最大事項であり、定期的な活動報告会や後援会総ども開催を求めていく。投票率の改善も大きな課題であるが、第27回参議員選挙では、連合構織が擁立する比例代表との相乗効果を期待して、広田議員の政党所属の動向も踏まえ、徳島として本番に向けて参画意識の向上を広め、権者にアピールしていく必要がある。

参院選補欠選挙  
徳島高知選挙区  
**連合徳島推薦**

參院選補欠選  
徳島高知選挙區

連合德島推薦

選挙結果

当 落	名 前	年 齢	所 属	得票数			得票率		
				總	徳島	高知	總	徳島	高知
当	広田一	55	無	233,250	83,637	149,613	62.15	59.36	63.83
	西内健	56	自民	142,036	57,253	84,783	37.85	40.64	36.17

青年委員會

# 秋季学习研修会

題を問題解決するには前に例に捉われず、現在に合った改革（今あるものを捨てる）ことで新しいものがでける）をすることで、組織の健全化や活力を見いだせるという内容であった。自分たちの職場での働き方や職場環境の改善につながるもので、参加者一同が自身に置き換えて考え方を見述べた。

たフレースの『礼儀正しく  
ずうずうしく』を実行し、  
ともに頑張ろう!』と閉会  
挨拶を行った。全員で「参  
議院徳島高知選挙区補欠  
選挙立候補者の広田一さ  
ん」と「吉野川市議会議員  
補欠選挙立候補者の山側  
さやかさん」のビラを持つ  
て記念撮影し学習研修会



### 参加者全員で記念撮影

## 挨拶をする小畠委員長

講演をする島会長

# 連合徳島 3地協合同 秋の大運動会

開会式では、主催者を代表して連合徳島・島会長より挨拶ののちに、参加者を代表して小学生2人による選手宣誓、西部地協・斎藤事務局長からの競技に関する注意事項の説明、最後にラジオ体操を全体で行い競技へと移つていった。

競技は「パン食い競争」「玉入れ」「鳴門の渦潮」「防災グズ探し」「綱引き」と大人と



捨地をする場合

みからうつ病・不安障害・アルコール依存・適応障害等となつたりする。これらは、心理的に正常な反応であり症状ではない。

災害現場でのボランティア活動において、大事なことは、

- ①災害を体験された方と話しをする時には無理に体験をきき出さない。
- ②話をさえぎらずに気持ちを受けとめる。
- ③安易に励ましたり、努力を促したりしない。
- ④事実の受けとめや、気持ちを強制しない。
- ⑤物理的な指標や個人の判断基準で体験の判断をしない。『みる・聞く・つなぐ』を基本に、本人を主体に考えて欲しい』と説明を受けた。

修了式では、川口事務局長より「VST養成講座で学んだことを日々の生活や、ボランティア活動に活



①講演する内海教授  
②集合写真

卷之二

卷之三

四庫全書

重音ノマソフ

卷之三

冒頭、徳島県中小労働対策本部・井内議長から「ワークルール検定学習会」(初級)(中級)向け受験予定者等16人が参加した。

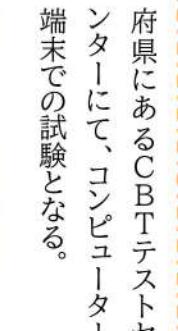
## ワークルール検定学習会 2023秋 (初級)(中級)向け

### 中小労働対策本部

徳島県中小労働対策本部は2023年10月27日、ふれあい健康館にてワークルール検定学習会を開催し、「ワークルール検定2023・秋(初級)(中級)」の受験に向けて受験予定者等16人が参加した。



学習会に参加する受験予定者等



学習会を行う国重監督官

連合徳島は2023年11月2日、JR徳島駅前において、「クラシノソコアゲ応援団!RENGOキャンペーン」街宣行動を実施し、各構成組織等から30人が参加。今回は「今すぐ学校の働き方改革を!」「過労死等防止」のピラリティッシュを配布し、連合の取り組みについて道行く県民に周知活動を行つた。

## クラシノソコアゲ応援団! RENGOキャンペーン

Action!  
36

クラシノ  
ソコアゲ  
応援団!  
RENGOキャンペーン  
ひとりがお得です。

11月  
街宣

まず、小原伸二・徳島県教職員組合執行委員長(連合徳島官公労部会)が「学校教育の確保に努めよう」と県民に訴えた。

つぎに、島和久・連合徳島会長は「先日、保育施設の職員配置基準などについて考えるシンポジウムを開催し、現場報告を聞いた。正規職員の不足や長時間勤務が課題となつており、現在の配置基準を改善すべき」と述べた。

続いて、新居栄治・本部長

(四国労働金庫徳島営業本部)、長池文武・徳島県議会

部)、長池文武・徳島県議会

会長代行(自治労)が「保育現場は深刻な人員不足であり、不適切保育の一因にもなつていて。保育施設における職員配置基準の改善が急務である」と県民に訴えた。

つぎに、連合徳島民間大手部会から電力総連四国電力労働組合徳島県本部の鴻池達也委員長が2024春季生活闘争の動きを述べ、

議員(連合徳島推薦議員・新しい県政を創る会幹事長)も街宣車の上でマイクを握り、私たちがめざす社会の実現に向けた、それぞれの取り組みについて述べた。

月は「労働相談ホットライン」のチラシとティッシュを配布し、連合の取り組みについて道行く県民に周知活動を行つた。

まず、中川孝文・連合徳島会長代行(自治労)が「保育現場は深刻な人員不足であり、不適切保育の一因にもなつていて。保育施設における職員配置基準の改善が急務である」と県民に訴えた。

つぎに、連合徳島民間大手部会から電力総連四国電力労働組合徳島県本部の鴻池達也委員長が2024春季生活闘争の動きを述べ、

つづいて、労働福祉団体から組織等から30人が参加。今

月は「労働相談ホットライン」

のチラシとティッシュを配布し、連合の取り組みについて道行く県民に周知活動を行つた。

つづいて、労働相談ホットライン

のチラシとティッシュを配布し、連合の取り組みについて道行く県民に周知活動を行つた。



代表して挨拶をする小畠委員長

## 連合徳島青年委員会 2024総会

### 青年委員会

2023年12月11日、徳島県労働福祉会館で第35回定期総会を開催した。長田副委員長(自治労)の開会あいさつの後、議長に井上代議員(情報労連)、総会役員に花木代議員(自治労)を選出し、各構成組織から28人が参加した。

まず、女性委員会を代表して藤田委員長(UAゼンセンター)が「コロナが第5類になり通常開催に戻ることができた。連合はジェンダー平等・多様性の推進を方針に掲げているが、現実は女性役員のなり手が少なく、組織の

運営に反映されない。配慮が排除になってしまふ無意識の思い込みがないだろうか。ジェンダーバランスを確立し、あらゆる分野にジェンダー平等の視点を取り入れよう」とあいさつした。

## 第35回連合徳島女性委員会定期総会

続いて、来賓として連合徳島の島会長、東条恭子・徳島県議会議員、橋本幸子・阿南市議会議員がそれぞれあいさつした。議事では、三木事務局長(全国一般)が2023年度経過報告、2024~2025年度活動方針(案)および役員体制(案)を提案し、全体の拍手で承認された。最後に、総会宣言とスローガンが採択され、藤田委員長の団結がんばろうで総会を終えた。



総会を締めくくる団結がんばろう

代表して挨拶をする藤田委員長



基本組織を代表して挨拶をする島会長



藤井新青年委員長による団結がんばろう

力総連)は、「青年委員会はこれまでやつてきたことを繰り返すのではなく、新しいことにチャレンジし、その中で幹事会をはじめ、連合徳島の基本組織や連合本部などのご理解、ご協力もいたきながらこの1年素晴らしい活動ができたと考えている。また私たちの生活は苦しいにも関わらず、的外に密着した政治をしていくべき政策ができる。国民党を見ていて本当に必要とする政策ができる。国民党は本当にやつかり何が必要かといふことを見極めながらおかしいことはおかいと声を上げる、私たちが主役になっていくことが重要。様々なことが衰退していく中で、労働組合がダメになる前に、我々の職場環境がダメになる前にしつかり自分たちの

意見を発信していくような活動をしていきたい。」と挨拶した。

来賓祝辞として、連合徳島基本組織を代表して島会長にお越しいただき、青年委員会秋季学習研修会の内容や、その学習研修会の報告が掲載されている連合徳島ユースターNEWS(2023年度第3号)に触れ、また先日行われた参院選補欠選挙で広田一さんが当選した新旧役員の挨拶では、旧役員を代表して委員長を退任する小畠さんから、新役員の小原さん(電力総連)、役員の村井さん(JAM)、佐藤さん(農協労連)、下村さん(全国一般)からそれぞれ一言ずつ挨拶し(新役員の湯藤さん(労金労組)は体調不良のため欠席)、議長の解任後、藤井新青年委員長(電機連合)の団結がんばろうで総会を閉じた。

続いて執行部より、2023年度活動経過報告・2023年度会計報告、会計監査より2023年度会計監査報告を行った。その後、第3回定期大会を代表し島委員長から「連合徳島は11月21日に定期大会を開催したが、退任した前任者の後任が未選出である。運動を停滞させないためにも早急に補充をすすめたい。」とあいさつ。

連合徳島地域ユニオン第15回定期大会議長に徳島県労働者福祉協議会職員労働組合掛尾さんを選出した後、執行部を代表し島委員長から「連合徳島は11月21日に定期大会を開催したが、退任した前任者の後任が未選出である。運動を停滞させないためにも早急に補充をすすめたい。」とあいさつ。

連合徳島地域ユニオン第15回定期大会を閉会した。



参加者全員でガンバロー三唱

# はたらくのそばで ともに歩む



## 連合徳島

### ◆2024年2月8日(木)・9日(金)

主催 部落解放・人権徳島地方研究集会実行委員会

徳島市昭和町3丁目35-1 連合徳島内 TEL (088) 655-4105